

# 似島だより

社会福祉法人  
似島学園  
似島学園高等養護部 発行  
〒734-0017  
広島市南区似島町長谷 1487  
TEL 082-259-2165  
FAX 082-259-1021  
No. 428  
2020年(令和2年) 7月号

高等養護部ホームページ <http://ninoshima-kouyou.sakura.ne.jp/>

## 高等養護部創立記念日に想うこと

園長 宮本 和生

前回、似島学園ができる前にあった似島の検疫所と後藤新平の業績について紹介いたしました。今回は高等養護部の歴史について少しだけ紹介いたします。高等養護部の創立は昭和41年(1966年)5月10日で、今年54周年を迎えました。その頃は特別支援学校の前身である養護学校が設立されたばかりで、中軽度の知的障害の児童の不適応が社会問題となっていました。つまり、高校に行っても勉強についていけず、就職しても仕事が続かず、在宅になってしまう方が多かったです。そこで、中学卒業後の3年間、高校に通うかわりに寮生活の中で生活訓練をし、日中は農作業を中心とした職業訓練をして社会参加につなげていくという目的で、11名の利用者を迎えて似島学園高等養護部が創設されました。開設前には中国新聞に『特殊学級出身者に福音』という見出しの記事が掲載されました。

創立当時に勤めていた先輩職員の話では、最初は支援や教育も手探りで、似島学園小中学校の教員の方に授業内容を相談したり、行事に協力してもらうことが多かったようです。今でも一緒に開催している合同朝会、秋季大運動会、学習成果発表会、駅伝大会、卒業式はもちろんですが、遠足などの行事も一緒に行っていたようです。私が学園に来た20数年前も、学校の保健室の先生が年に2、3回は高等養護部に来て、風邪の予防や偏食指導等の授業をされていました。また、生徒がグラウンドでけがをした時などもすぐに応急処置をしていていました。学園小中学校と高等養護部の深いつながりは創立当時の伝統でもあるのです。

生活の方も創立2年目から9年間は弾薬庫を改装した寮での暮らしを強いられるなど不自由なことも多く、今のガラス張りの明るく、きれいな園舎での毎日と比べると隔世の感というか、半世紀の時の流れを感じます。

ところで、今年の5月10日は日曜日だったので、5月12日に高等養護部内で創立記念行事をしました。生徒は午前中、昔の学園のビデオを観て、昼はちょっとしたご馳走を食べて創立記念日を職員と共に祝いました。生徒にとっては、昔の映像はピンとこなかったようですが、私から見ると、昔も今も変わらないものが2つだけあります。それは、子どもたちの明るい笑顔と、子どもたちの社会参加を支援する職員の姿です。これだけは54年間変らぬものとして高等養護部にあり、これからも続いていくものだと思います。

近年、高等養護部には発達障害や愛着障害の利用者が増え、以前に比べ日々の支援が困難になっています。また、現在の障害者雇用については課題が多く、卒園後の生活の場も限られているなど、障がいのある方の社会参加にはいまだに種々の問題が山積んでいます。5月10日の創立記念日は、職員にとって開設当時から変らぬ高等養護部の目的を確認し、子どもたちの支援に対する想いを新たに思う日だと思っています。

## クラブ活動

似島学園 高等養護部では3つのクラブが存在します。第2.第3.第4の金曜日の午前の授業はクラブの時間です。各クラブを紹介していきます。

### ☆スポーツ部☆

川本

スポーツ部では部長、副部長を中心にみんなの意見をまとめ、やりたいスポーツを決定します。普段の体育では行事の練習、サッカー、ティボール、水泳をメインに取り組んでいますが、クラブではバスケ、バドミントン、鬼ごっこなど普段やらないスポーツを取り入れ、みんなで仲良く楽しむことを目的に活動しています。雨の日は食堂ホールでウノ、将棋、オセロをするなどクラブの時間を楽しんでいます。みんなで楽しめるよう各競技レベルに合わせてルールを変更したり、チームを決めたりするのも魅力のひとつだと感じます。今年も楽しいスポーツが運営できればと思っています。

### ☆図工部☆

加地

図工クラブとは一言で言うと「物づくり」が好きな人たちの集まりです。「図画工作」を基本に、自分の作ってみたいものを作ることに取り組んでいます。作品にしたいものを選ぶ作業から始めるのですが、自分のお気に入りのマンガや本を持ちよっては、ついつい「推し」のアピール大会に。しかし作品を作り出す途端にもものすごい集中力で没頭します。まさに「芸術家さん」です。

そんなみんなの作品は毎年学成会の展示で披露することになっているのですが、コロナの影響で今年はなくなるかもしれません。みなさんに披露できる日が来ることを楽しみにしています。



### ☆音楽部☆

岩見

今年の音楽部はバンド演奏をします。曲は織田裕二の「ララララ・サムバディ トゥナ〜アイ・・・」です。

職員の趣味ではありませんよ！

道のりは遠いですが、ぼちぼちやります。



# ティーボール

梅原

体育では今年度から新たな取り組みとして、ティーボールをしています。基本的なルールはソフトボールと一緒にですがやわらかいボールとバットを使い、ボールは固定したスタンドに置いて打つこともできるので、安全に配慮して行うことができます。またピッチャーとキャッチャーがいなくてもできるので、公平にボールも打つこともでき苦手な生徒もやりやすい競技だと思います。実際に高養でやってみて走ることや運動が苦手な生徒も多いのですが、初めてすることに興味もあり、楽しくしてくれていました。

授業では基礎練習、野球のルール説明から始め、ボールに慣れるためにキャッチボール、ノックを通じて守備の練習をし、試合に臨むようにしました。その結果、打つ、投げる、捕るという力が全体的に身につき、上達している様子が伝わってきました。

試合では女子に配慮するなど高養独自のルールを考案し、みんなが楽しめるよう配慮しています。練習を重ねるうちにバッティングティーなしでピッチャーが投げるボールを打てる生徒が増えていき、周りも負けたくないという思いから一生懸命練習に励んでいました。

またバットの扱い方や危険に配慮するという大切さを伝え、打った後、バットを投げないということを徹底しました。

コロナのことで全国的に水泳の授業もなくなってしまい、これから夏の季節になり高養でも体育で熱い中ずっとするのはどうなのかと考えていました。しかし生徒たちも体育が好きでやりたいという声もたくさんありました。休憩時間をしっかりとり体調に気を配りながら安全に取り組めていけたらと思います。



## 自治会レクレーション「てくてくウォーク」

寺西

今年の「てくてくウォーク」は高等養護部付近にクイズの書いてあるパネルを隠し、みんなで協力しながらパネルを探しクイズを解いていきました。クイズには「似島にある小富士の高さは何メートルでしょう？」「今年の生徒の人数は何人でしょう？」「高等養護部の職員で一番長く勤務しているのは誰でしょう？」等のクイズを出しました。みんなで協力し自分の考えを出し合いクイズを解いていました。特に職員の年齢の問題に必死になり「この先生は今〇〇才よ！」「いや、〇〇才じゃなかった？」と盛り上がっていました。最後に答え合わせをしました、男子棟はなんと全問正解！最後には頑張ったみんなにお菓子をプレゼント、楽しいレクレーションになったのではと思います。



## 農耕

則川

毎週木曜日の午前には高養生全員で農耕作業をしています。このところ雨で野菜ができず、ちょっと寂しい思いをしています。これもまた梅雨と言う時期でしかたがないですね。それでもうれしかったことがあります。それは去年出来が悪かった玉ねぎが立派に成長してくれたことです。やっぱりみんながしっかりと耕し、腐葉土をいれるなど土づくりをしてくれていること、後は肥料のタイミングが良かったのではと思います。できたものを束ねてつるして保存していますが、大きいものはソフトボール級です。茶色い皮をむいてみると白くてきれいで、切るとみずみずしくとても新鮮でおいしかったです。

今年は初めて立派なにんじんができました。うねに筋まきをし、密集している小さなにんじんを何度も何度も間引きをし、もう大きくなるのではと諦めていたら、2週間くらいでぐっと大きくなってくれました。スナップエンドウもたくさんできて、炒めて食べたり日清さんに豆ごはんにしてもらったりと美味しくいただきました。

雑草やカラス、きじの襲撃に耐え、大きくなってくれた野菜たち。みんなのパワーと知恵と地道な草取りのおかげです。本当にありがとう。次はキュウリやトマト、さつまいもなど元気に育つよう、水やりや草抜きを一緒に頑張りましょう！



# 男子棟

## GW 中の様子

男子棟のゴールデンウィーク中の過ごし方についてアップします。帰宅せず、在寮している生徒で簡単なバーベキュー、カレーをつくり、余暇の時間を楽しむことができました！



## 男子棟で取り組んでいること

椎茸作業では秋に向けて原木を浸水したり、4段目にある原木を一段目に運ぶ作業をメインにしています。

農耕作業ではポップコーン用のトウモロコシを栽培し、育てています。当番を決め、日々の水やりを欠かさず行い、授業の中で畑の整備をします。その成果が表れ、トウモロコシが順調に育ってきています。収穫を楽しみにしている生徒が多く、みんなで力を合わせ、授業を進めています。



# GIRLS2020 女子棟

5月18日、女子棟で調理実習をしました。今回はホットケーキミックスからピザをつくりました。粉に入れる水の分量など調節し生地をつくり、ウインナーや玉ねぎ等の野菜を切り好きなように生地の上に乗せて焼きました。シンプルなピザ、ハートの形のピザ、具をたくさん盛ったピザ、思い思いのピザを作っていました。



自分達で作ったピザは美味しく喜びながら食べていました。また調理実習を行い包丁の使い方、自分たちでつくる物のおいしさを伝えていけたらと思います。

## ✿✿✿✿✿✿✿✿✿ 授業の様子 ✿✿✿✿✿✿✿✿✿

女子棟では普段、主に畑で作業をしています。レンガの植木鉢でかわいらしいハートの花壇をつくったり、ひまわりを植えたりたくさんの植物を育てています。草抜き等もがんばってくれたため、ひまわりの芽も大きくなってきました。咲くのが楽しみです。きゅうりやナス、トマト等の野菜もたくさんできてきました。先日ジャガイモをみんなで収穫した際には、たくさんのじゃがいもが取れたので、女子棟のみんなで調理を計画しようと思います。

また作業をしている際に、キジのたまごを発見しました。みんな興味津々で授業のたびに様子を見ていましたが残念ながら、無くなってしまいました。次に同じことがあればぜひ雛がかえるまで見届けてみたいです。これから梅雨も明けて更に暑くなりますが体調に気を付けながら引き続きがんばっていきます。



# 若竹棟

# 6月



## 田植え

若竹では5月27日(水)午後、田植えを行いました。2年前の7月豪雨で崩れてしまった田んぼもみんなの力でやっと元通りになり、この田植えを全員待ち望んでいました。今回は特別に復旧に取り組んでくれた卒業生3人も参加してくれました。泥だらけになりながら一生懸命に苗を植え、また笑顔で楽しみながらしてくれました！



## 麦刈り

麦は毎年鳥の被害に悩まされてきました。しかし今年は被害も無くたくさん収穫することができました。収穫した麦はつるして乾燥、手作業で一つ一つ丁寧にフシハフ教室で脱穀します。来年もたくさん収穫できるよう若竹全員で頑張って取り組みます！



# 似島と似島学園の歴史

似島学園高等養護部の創立記念日に宮本園長先生が似島学園の歴史についてみんなにクイズを出しました。みなさんもいっしょにクイズにレッツチャレンジ！！

似島という名前の由来は、諸説あります。江戸時代には、大きな船が一度荷をおろし、そこから小さな船に乘せ換えて、遠浅の広島湾に運んでいて、「( ① )の島」と言われていたが、のちに「( ② )に似た山のある島」から似島といわれるようになったと言われています。今から、125年前の1895年、日清戦争が終わり、23万人の兵士が日本に帰ってくることになり、当時中国ではやっていた( ③ )や( ④ )の国内での感染が心配されていました。その時、似島に当時世界最大(東京ドームの1.7倍の敷地)の検疫所をたった( ⑤ )か月で建設したのが、( ⑥ )新平です。その後、彼はほとんど休むことなく検疫の指揮をとり続け、たった( ⑦ )か月で、23万2346人の検疫をやりとげ、国内の感染拡大を防ぎました。似島学園には今も彼の銅像が立っています。

第1次世界大戦の時には捕虜収容所があり、ドイツ人の捕虜カール・( ⑧ )が( ⑨ )というお菓子を焼き、日本でそのお菓子が最初に焼かれた地として有名です。また、1919年にはドイツ人の捕虜と広島高等師範学校( ⑩ )の生徒との( ⑪ )の親善試合が広島市内で行われ、これがその競技の日本で初めての国際試合と言われています。似島では、その競技がさかんに行われ、1954年には( ⑫ )の教師だった渡部英麿が全日本(日本代表)に選ばれています。その学校は1970年に第1回全国( ⑬ )大会で準優勝しています。

似島学園高等養護部は昭和( ⑭ )年(1966年)( ⑮ 月 ⑯ 日)に( ⑰ )名の生徒を迎え、創立しました。今年(2020年)で創立( ⑱ )周年になります。

答え

- ①荷 ②富士 ③コレラ ④チフス ⑤2 ⑥後藤 ⑦3 ⑧ユーハイム  
⑨バームクーヘン ⑩現・広島大学教育学部 ⑪サッカー ⑫似島中学校  
⑬中学校サッカー ⑭41 ⑮5 ⑯10 ⑰11 ⑱54

みなさんどれくらい解けましたか？